



よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和7年3月18日

第27号

ほごしゃ みなさま
保護者の皆様へ

一緒に考えることの重要性



セッキョーで解決すれば、いいのだけれど・・・。

保護者は、わが子のことが心配で「良きアドバイス」をします。自分の中学生の頃を思い出しながら、「それくらい大丈夫。がんばれ！」と、応援します。しかし、お子さんが求めていることは、アドバイスや励ましとは、どうも違うようです。

「困っている今の気持ちをわかってほしい・・・。」

今、目の前のお子さんの状態はいかがですか？



「クラブ活動の調子が良く、いきいきしている。」「目標に向かうための生活のペースがつかめたようだ。」「勉強が難しくなってしんどそうだ。」「思春期特有の人間関係づくりに戸惑っている。」など、お子さんにより好不調がそれぞれあるでしょう。

「では、ご家庭でそのような話をしていますか？」

お子さんの口から弱音が出た時こそ、保護者の出番です。じっくりと話を聞いてやり、ぜひ、共感してやってください。誰にでもうまくいかなかった時はあるものです。今、お子さんは「うまくいっていない時」なのです。多分、自分ではわかっているけど、エネルギーが不足しているのです。

このような時は、朝起きてただけで素晴らしい。朝食を食べられたただけですごい。学校に行けたならば、超すごいことです。いっぱい褒めてやってください。

行動を認める3つのS

「すごい！」 「さすが！」 「素晴らしい！」



どこの家庭も「子育て」で悩んでいる



実は、多くの保護者の方が「子育て」で悩んでいます。「これが正しい！」

という絶対的な方法などありませんし、自信もありません。そのような時には、遠慮なさらずに学校へご相談ください。

学校の何かが原因で、行き渋っているケースもたくさんあります。なかなか言い出しにくいかもしれませんが、こういう場合も早めに教えてください。

時間がたてばたつほど、お子さんの心が傷ついたり、エネルギーが消耗したりします。私達教職員としても、お子さんの元気な顔が見られることが、何より大切と考えます。

学校だけ、家庭だけでは効果も少なくなります。ぜひ、お子さんが楽しい学校生活を取り戻せるよう、連携・協力していきましょう。そして、より良い方法を一緒に考えましょう。

令和6年度の終わりが近づきましたが、令和7年度に向けての準備の時期ともなります。進級を控えるこの機会に、一度立ち止まって、お子さんの将来について考える時間を持ちませんか？



拠点型部活動についての調査

令和8年度秋から始まる休日の部活動地域移行に向け、来年度から月に1回程度、拠点でのクラブ活動が始まります。このことについての調査が近日行われます。生徒と保護者が一緒に考えて回答することになっています。全家庭が対象です。ご協力ください。

四日市幼稚園の閉園にともなう写真等の展示会

四日市幼稚園は、今年度末をもって129年の歴史に幕を下ろすこととなりました。中部中の在校生・保護者の方の中にも、卒園生が見えるかと思えます。そこで、数々の思い出を振り返るための写真展を下記のように開催するそうです。懐かしい幼稚園を訪れる最後のチャンスです。

日時：3月21日（金） 24日（月） いずれも14：00～16：00

駐車場がありませんので、徒歩・自転車または、近隣の有料駐車場をご使用ください。

保護者・地域の皆様には様々な面でご支援ご協力をしていただき、本当にありがとうございました。

また、コミュニティ・スクールの委員様やPTA役員の皆様、民生児童委員の皆様には、本校の教育活動への貴重なご意見、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

来年度も、生徒、教職員の様子や学校の思い（教育方針等）をお知らせしていきますので、「四つ葉点描」をご愛読よろしくおねがいします。HP（ホームページ）もかんばってます。合わせてご覧ください。

